

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位 (時間)	科目責任者
看護学概論	1年次 前期	必修	講義	2単位 (30時間)	岡本 亜希 ※
授 業 概 要					
<p>看護を初めて学ぶ者として、看護とは何かについて探求し続けるための基本的な考え方を身につける。看護学の全体像を把握するとともに、看護がどのように発展してきたのかを概観しながら、現代の看護へのつながりを理解し、今後の課題を知る。その中で、看護が人間の健康や環境、生活に深くかかわっていることを理解しながら、看護を支える主要な考え方、看護者の役割について学ぶ。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護とはなにかについて思考する。</li> <li>2. 看護の対象を人間・健康・環境・生活の視点から理解することの意味が分かる。</li> <li>3. 人々の生活を支えるための看護職の活動、役割が分かる。</li> <li>4. 看護学における倫理の考え方や、実践における倫理の重要性が分かる。</li> <li>5. 保健医療福祉分野の中での連携の意味が分かる。</li> </ol>					
実務経験のある教員					
岡本亜希：臨床経験をもとに、看護の本質及び看護の対象である人間・健康・環境・生活について教授する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護とは何か <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 看護の定義・機能・役割</li> <li>2) 看護の概念</li> </ol> </li> <li>2. 看護活動はどこでどんな風に行われているか <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 看護活動の場の特性－病院・施設・地域・保育所・学校・産業</li> <li>2) 法と制度、看護職能団体、看護の機能、看護活動の実際</li> </ol> </li> <li>3. 看護は、いつからどのように発展してきたか <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 原始・古代・宗教と看護、職業看護の芽生え、近代医学の発展</li> <li>2) 日本における看護の発展</li> <li>3) 公衆衛生看護の発展</li> </ol> </li> <li>4. 看護における『人間』『健康』『環境』『生活』の捉え方 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 『人間』の捉え方</li> <li>2) 『健康』の捉え方、定義・概念</li> <li>3) 『環境』の概念、人間と環境の相互作用性</li> <li>4) 『生活』の捉え方 －生活の成り立ち『生活構造図』</li> </ol> </li> <li>5. 看護提供の仕組み <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 多様な場における看護活動の実際</li> </ol> </li> <li>6. 保健医療福祉サービスの中での看護職の役割 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) チーム、連携</li> </ol> </li> <li>7. 看護学における倫理の考え方 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 看護学生としての心構え・担う責任 『守秘義務』と『個人情報』の取り扱い 保健師助産師看護師法と看護職制度</li> </ol> </li> <li>8. 事例を通して看護を考える <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 事例検討会、グループワーク</li> </ol> </li> </ol>				岡本 亜希 ※
学 習 方 法					
講義 グループワーク ラベルワーク					
評 価 方 法					
科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
[教科書] 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 看護学概論 基礎看護学① 茂野 香おる他 医学書院 [参考書] ナイチンゲール看護覚え書き					